

事業番号	08 05 11	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	経営体育成基盤整備事業費（公共【生産基盤】）			担当	部局	農政部
				担当	課・室	農地整備課
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	～	

1 事業の概要

目指す姿	農村地域における過疎化、高齢化の急速な進行や農業従事者の減少などの状況の中で、農業生産基盤の整備を行い、食料の安定供給と、次世代の農村地域を担う農業経営体（担い手）の育成及び定住を促進する。				
現状	・県内の水田整備率は高く、一定規模以上の整備は完了してきているが、高齢化等により耕作放棄地の増加が懸念されており、生産基盤等の整備とともに、更なる担い手農家等への農地利用集積の促進が図られるよう検討する必要がある。				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である。 土地改良法、戸別所得補償実施円滑化基盤整備事業実施要綱		
事業内容	① 成果目標（H24）				
	区画整備による担い手に対する農地利用集積を実施し、土地利用型農業のコスト低減や経営の体質強化のための条件整備を行う。（1地区）				
	② 事業内容 (単位:千円)				
		項目	実施方法	H24事業実績	
			H24		
			(当初)	(決算)	H25 (当初)
	経営体育成基盤整備事業	直接	農地の区画整理(1地区)		175,410
	〃 (H23繰越分)				90,706
	〃 (補正分)				159,640
					13,050
			合計	522,600	263,396
					175,410

事業コスト	区 分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越	293,908	253,770	159,640	430,230
	当初予算	1,155,000	213,750	522,600	175,410
	補正予算	-422,919	10,500	11,400	
	合計(A)	1,025,989	478,020	693,640	605,640
	国庫支出金	503,244	242,000	360,250	321,200
	県 債	271,000	127,000	204,000	171,000
	その他(分担金及び負担金)	213,750	90,050	114,625	102,200
	一般財源	37,995	18,970	14,765	11,240
	決算額(B)	772,209	318,380	263,396	
概算職員数(人)	8.70	6.40	5.80	4.20	
概算人件費	-	-	-	-	
概算事業費(B(A)+C)	772,209	318,380	263,396	0	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H 2 4			H25 目標
		目標	成果	達成状況	
区画整理実施地区	1地区	1地区	1地区	未達成	1地区

目標に対する成果の状況	農地の区画整理1地区16haの実施により期待どおりの成果が得られ、担い手農家への農地集積、経営体の育成に寄与した。予算を翌年度へ繰越したことから、達成状況は未達成となっている。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	平成25年度は、平成24年度補正予算と平成25年度当初予算を活用した農地の区画整理1地区27haを計画している。今後も効率的な営農ができる農業生産基盤となるよう、水田の大区画化、道水路の整備を推進し、更なる担い手への農地集積の促進に努めたい。